

## キノ点検口

SPK-120  
SPK-150










### 施工説明書

この度はキノ点検口をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。  
正しく据え付けていただく為に、また製品の性能・品質・安全性を確保する為に、  
この施工説明書をよくお読みいただき施工してください。

#### 安全上のご注意 必ずお守りください。

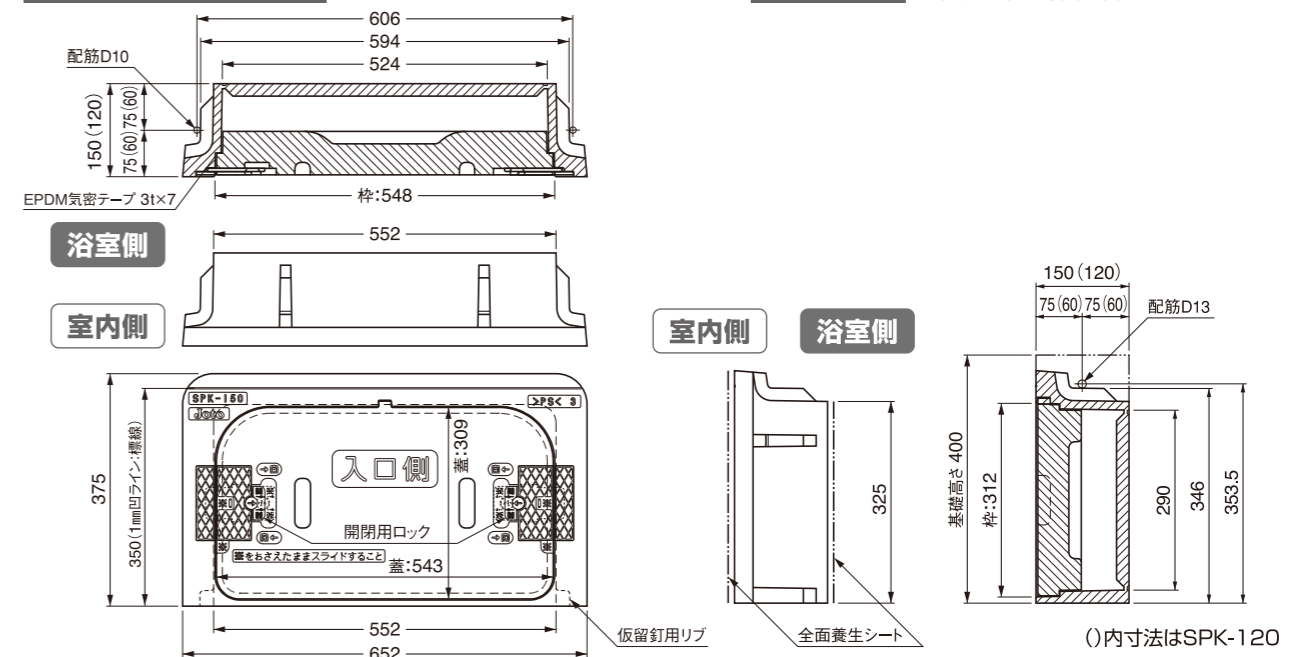
お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

●表示内容と記号の意味は、次のようになっています。

	この記号は、禁止の行為を示しています。
	この記号は、必ず実行していただく「指示」内容を示しています。
	本製品に不必要な打撃や加工を加えないでください。本製品が破損する恐れがあります。
	火気に近づけないでください。本製品が変形する恐れがあります。
	本製品の分解・改造等を行わないでください。ケガをする恐れがあります。
	ブラシ・クレンザー及びシンナー等の溶剤は使用しないでください。本製品が変形する恐れがあります。
	表面の汚れは、柔らかい布やスポンジを水で湿らせ、中性洗剤をつけて拭いてください。
	本製品は基礎巾120mmまたは150mm対応となっております。
	本製品は基礎高さが土間コンクリートから立ち上がり寸法400~500mm用となっております。

製品寸法図(単位:mm) [人通口開口寸法:巾524×H290]

梱包内容 ●キノ点検口1コ  
●本施工説明書1部



**城東テクノ株式会社** 本社:〒573-1132 大阪府枚方市招提田近3-14-1  
Tel.072(868)6611(代) Fax.072(868)6687

城東テクノホームページ <http://www.joto.com>

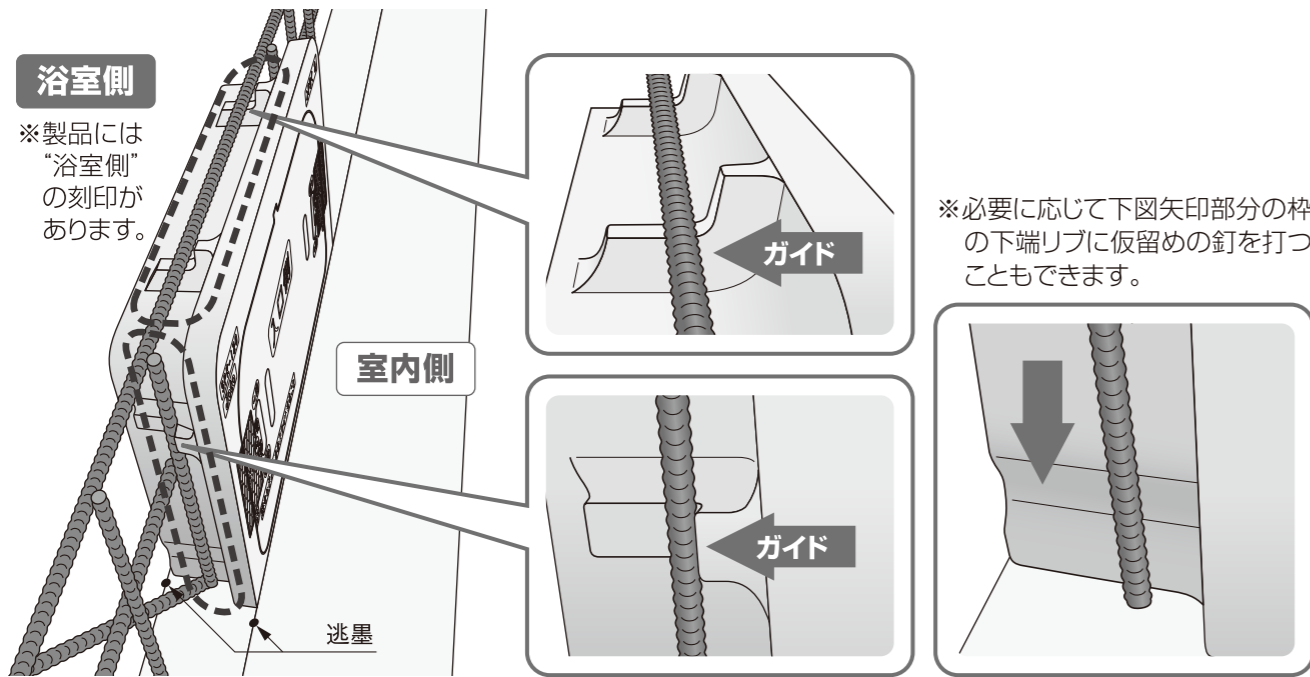
◎本製品に関する技術上のお問い合わせは **フリーダイヤル ☎ 0120-106011**

**城東テクノ株式会社**

# 施工手順

- ※縦筋(D10)を300mm間隔時は1本、200mm間隔時は2本カットして納めることを想定しています。
- ※キソ点検口は基礎高さが土間コンクリートから立ち上がり寸法400~500mm用となっております。

逃墨に合わせてキソ点検口を室内側と浴室側、上下を確認してセットします。養生シートは型枠の剥離剤やコンクリート打設時のノロから表面の汚れを防止する役割ですので剥がさないでください。横筋の上主筋をキソ点検口の上に通し枠のガイド以上のかぶり厚さを確保してください。また同じ様に縦筋も枠のガイド以上のかぶり厚さを確保してください。型枠をセットしてコンクリートを打設してください。



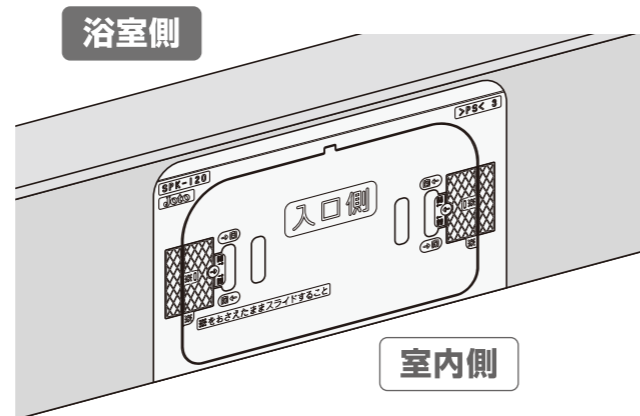
**!注意** 鋼製型枠の巾止金具が本製品にかからない様に注意してください。土間コンクリートとの間に隙間が発生する原因となります。

## 2

コンクリート打設後、養生期間をおいて脱型してください。

土台の防蟻剤等(現場処理)で表面が汚れることが考えられますので、養生シートは付けたままの状態をお勧めします。

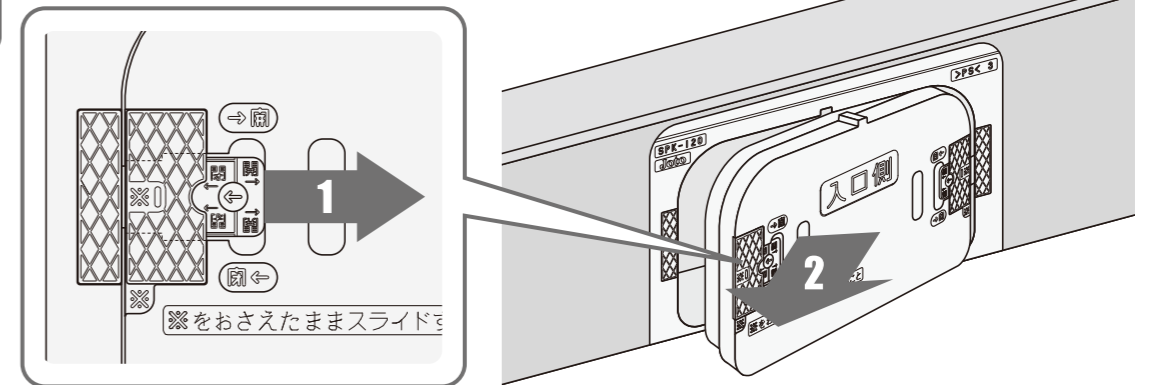
また、キソ点検口と土間コンクリートとの接面の気密性を確保するため、コーキング等で処理することをお勧めします。



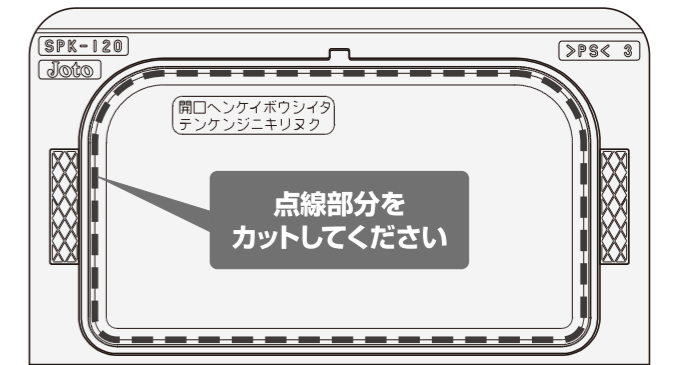
# 蓋の開閉について

## 蓋を開ける時

- 蓋を開ける時は、蓋の開閉用ロックを[→開]へスライドさせてロックを解除して外します。左右どちらからでも開閉できます。(養生シートが付いている場合は剥がしてください)

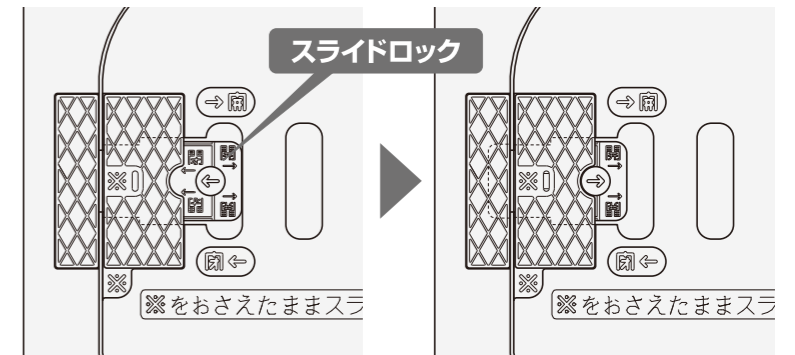


- 初めての点検の時、蓋を開けるとコンクリート打設時に枠の開口部分に変形しない様に開口変形防止板が付いている状態ですので、カッター等で枠の縁に沿って切り抜いてください。  
※製品には点線はありません。



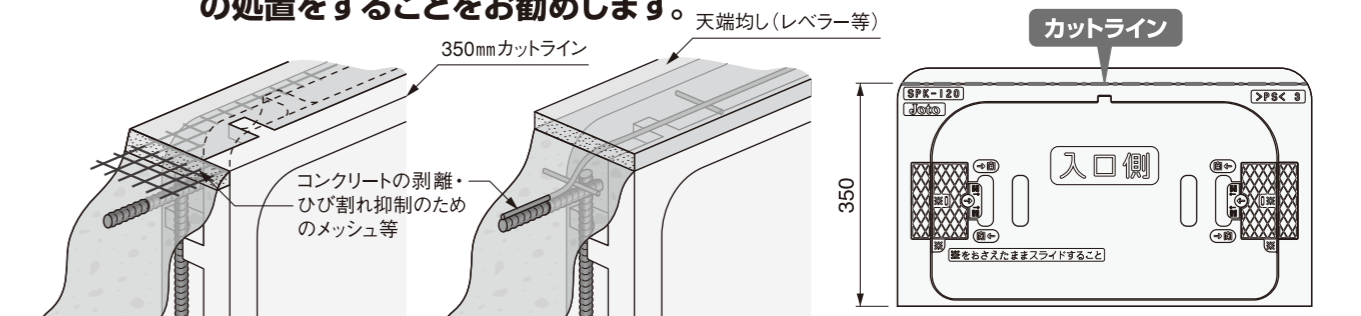
## 蓋を閉める時

- 蓋を閉める時は、蓋の[※]を押さえたまま開閉用ロックを[←閉]へスライドさせてロックしてください。



## !注意

基礎高さが土間コンクリートから立ち上がり寸法350mm時に本製品を使用する場合は、横筋の上主筋を通せないで、コンクリートの剥離等を抑えるために、次の処置をすることをお勧めします。



※均しモルタルの天端で、基礎高さが土間コンクリートより立ち上がり寸法350mmの場合

※コンクリートの天端で、基礎高さが土間コンクリートより立ち上がり寸法350mmの場合

※基礎高さが土間コンクリートより立ち上がり寸法350mmの場合は、枠の上部のカットラインに沿ってカッター等でカットしてください。